

夏休みキッズ法廷実施報告



岡山地方裁判所では令和8年8月6日(木)に小学5・6年生を対象とした夏休みキッズ法廷(模擬裁判員裁判)を開催し、22人の方にご参加いただきました。

みんなで
法服を着たよ!



参加された皆さんは、架空の強盗致傷の事件について、シナリオに沿ってそれぞれ裁判官、裁判員、検察官、弁護人の役を演じ、冒頭手続、証人尋問、被告人質問、判決宣告などの手続を学びました。

シーンごとに裁判官による解説を聞くことで、裁判員裁判の手続について、より理解を深めていただきました。



その後、2つのグループに分かれて裁判官と評議をし、証言や証拠を基に、みんなで悩みながら結論を導き出しました。他の人の意見を聞きながら自分の考えを整理して発言し、どちらのグループも大変活発な評議ができました。



ご参加
ありがとうございました!



◆参加者の声◆

- ・みんなの意見がそれぞれ異なっていて、とても興味深かったです。
- ・人によって受け取り方が異なることや、判決がグループごとに異なる結果が印象的で、面白かったです。
- ・裁判の仕組みについて理解を深めることができ、とても有意義でした。
- ・法服を着ることができて、とても嬉しかったです。